

北海道教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌

教区御遠忌だより

真宗同朋会運動 ～未来への継承～

第10号

発行/2013年11月1日

Contents

- 〔特集〕教区御遠忌「公開講座」アンケートを受けて 2・3頁
- 「教区御遠忌」専門部会報告
 - ・第5回「地域と共に生きる真宗寺院」部会 (6/4・5) 4・5頁
 - ・第3回「青少年教化の方向性を問う～親鸞への旅～」部会 (7/7・8) 6・7頁
- 御遠忌法要の記録⑦ 8頁

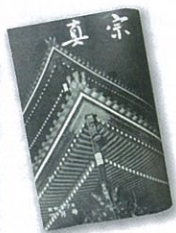
彰圓寺（鷹栖町）寶福寺（鹿追町）光福寺（蘭越町）江差別院（江差町）大成寺（当別町）

人間を最も純粹に、
かつ根源的に解放する道が仏法であります。

（訓覇 信雄）

ご承知のように中世の神の奴隷であった人間が、そのきずなから解放され、独立して、新しい自由な人間性を回復したのが近代だといわれておるにもかかわらず、その独立したはずの個人は、実は本当の人間ではなかったのであります。実は人間の自我意識によってとらえられたものでありまして、意識の深層にねざす我執がしやくの上に立った個人、これが、近代的人間であります。（中略）

真の人間の基礎づけ、個人の原理を与えしめるものは、有我うがの意識を破った無我むがの精神以外にはないのであります。即ち人間を最も純粹に、かつ根源的に解放する道が仏法であります。



「同朋会の形成促進」
（第70回宗議会宗務総長演説）より
1962（昭和37）年「真宗」7月号所収
※一部、送り仮名を現代の表記に改めています。

北海道教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌

「教区御遠忌大会」於札幌別院

2014（平成26）年6月18日（水）